

石川勝博ゼミナール



石川ゼミナールって？

〈概要〉

4年生 : 11人
3年生 : 4人
場所 : K棟 101教室
時間 : 金曜日 4・5限

〈活動内容〉

- ・メディア・コミュニケーションに関する研究論文の輪読とディスカッション
- ・3分間スピーチ
- ・月1回のレポート（1600字程度：分かりやすい文章の書き方）
- ・月1回の親睦会（月末に食事会を開催）
- ・年2回の合宿（春は卒論発表会、夏はスピーチコンテスト）

過去の卒論タイトル

- ・ジャニーズファンに関する実態調査-情報探求行動とファンコミュニティと同担拒否分析-
- ・ツイッター・リテラシーの類型化に関する研究
- ・大学生の読書調査研究-読書スタイルによる読書動機の違いの分析-
- ・大学生のテレビ視聴に関する研究～ジャンル別のタイムシフト視聴の分析を中心に～
- ・大学生のドラマ離れに関する研究
- ・大学生のテレビ視聴態度がバラエティ番組のテロップ評価にもたらす影響
- ・Twitter上での個人情報開示とリスク意識の関連性
- ・対面的口コミ内容が消費者行動に及ぼす影響
- ・ファッション雑誌とインターネットによるファッション情報行動に関する研究
- ・Twitterの利用動機と利用形態およびつながり不安との関連に関する研究

先生からのメッセージ

「メディア・コミュニケーション」が研究テーマですが、卒業論文では「コミュニケーション論全般」を扱っても構いません。さらに「スピーチ・コミュニケーション」や「対人コミュニケーション」を学びます。ゼミの諸活動を通じて、「コミュニケーションの基本」をしっかり身につけ、卒業研究や就職活動はもちろん、卒業後も社会で役立ててもらいたいと考えています。主な内容は次の通りです。

1) メディア・コミュニケーション論（メディアの影響、メディア利用行動を分析する）

「Twitter では何故ネガティブな発言をしてしまうのか?」「自撮りをする意味は?」「LINE トークが使われる理由は?」などのテーマに取り組みます。社会調査の技法を用いた実証的研究を行います。教育工学、教育社会学、情報社会学、社会心理学などと重なる分野です。

2) スピーチ・コミュニケーション（人前で、論理的に伝える力を上達させる）

スピーチ理論を学び、実際に3分間スピーチをします。人前で話ことが苦手な人でも、経験を積むことで的確かつ効果的に話す能力が身につきます。

3) 対人コミュニケーション（学生時代しかつくりえない深い人間関係を築く）

グループ発表やディスカッション、スピーチを行います。恒例の親睦会や合宿は、同期とのヨコの絆、先輩・後輩のタテの絆、指導教員との絆?・・・を強める場となっています。学生の就職活動にも、こうした経験が活かされています。卒業後も、ゼミに顔を出してくれる人もいます。

「研究」も「人間関係」も、大切なのは「積み重ね」です。皆さんと、新たな経験（「学び」や「遊び」）をすることを、楽しみにしています。「自分を成長させたい」学生を特に歓迎します。「コミュニケーション論」は、面白いですよ。

Q&A

Q1. スピーチはどのようにやるの?

A1. 月に1度、1つのテーマを決めてスピーチをします。(例えば「家族」など)

アドバイスを貰い、ほかの人のスピーチを聞いて人の良いところが学べます!

スピーチのプロになれるかも!?

Q2. 月に1回のレポートは何を書くの?

A2. 3年生の時に先生が決めたテーマに沿って1600字程度のレポートを提出します。

(例えば「アルバイト」)

先生が必ず添削をしてくださるので、文書の書き方がわかります。

Q3. 親睦会って何?

A3. ゼミ生と先生との交流を深める場です。社交の場のマナーがわかりますよ。

ゼミ生同士での絆を深められ、先輩と更に仲良くなるチャンスです!!

先生の意外な(?) 一面を見られるかも!

メリハリのあるゼミです!ゼミ生一同お待ちしております!!